記 者 発 表 資 料



令和 4 年 8 月 17 日 国際 局 国際 連 携 課 日 本 財 団

横浜市に一時避難しているウクライナ・オデーサ市の 柔道クラブの子どもたちをオリンピックメダリストの 井上康生さんと羽賀龍之介選手にご指導いただきます



横浜市(市長 山中竹春)と日本財団(東京都港区、会長 笹川陽平)は、ウクライナ避難民支援の一環として、井上康生さん(シドニーオリンピック金メダリスト、柔道男子日本代表元監督)と羽賀龍之介選手(リオデジャネイロオリンピック銅メダリスト、横浜市の朝飛道場出身)から、ウクライナの独立記念日である8月24日に、横浜市の姉妹都市であるオデーサ市から一時避難している柔道クラブの子どもたちをご指導いただきます。

今回の支援は、アスリートの社会貢献活動を推進する日本財団の取組「HEROs」のアンバサダーとして活動する井上さんの協力のもと、実現しました。

1 日時

令和4年8月24日(水)午前9時30分から正午 ※終了時間は前後する可能性があります。

2 場所

浅野中学校・高等学校 体育館『打越アリーナ』内の柔道場(3階) (横浜市神奈川区子安台1丁目3-1) ※当日は、会場となる浅野中学校・高等学校等の柔道部の生徒も参加します。

2 単度学

- ・オデーサ市の柔道クラブ「ヨーロッパ」の小学生から高校生の子どもたち12名、コーチ2名
- ・山中 竹春 横浜市長
- ・古梶 裕之 浅野中学校・高等学校長
- ・英 道生 横浜市柔道協会会長
- ・長谷川 隆 治 日本財団経営企画広報部長 他

4 当日の取材について(注意事項)

前日8月23日(火)の午後5時までに、横浜市国際局の下記お問合せ先にご連絡ください。

- ※体育館へは、靴を脱いで入室してください(スリッパがございます)。
- ※カメラの三脚等を使用する場合は、養生をお願いします。
- ※駐車場が必要な場合は、事前にお申し出ください。

【井上康生さん プロフィール】

1978年生まれ。宮崎県宮崎市出身。

東海大学付属相模高等学校を経て、東海大学体育学部武道学科卒業。同大学大学院体育学研究科修士課程修了。1999、2001、2003世界選手権100キロ級で優勝。2000年シドニーオリンピック100キロ級で金メダルを獲得。01~03年全日本選手権優勝。2008年に第一線を退き、2009年より2年間英国留学。帰国後の2011年から全日本強化コーチ、2012年から2021年まで全日本男子監督を務める。



東海大学 体育学部武道学科教授。特定非営利法人 JUDOs 理事長。

【羽賀龍之介選手 プロフィール】

1991年生まれ、宮崎県延岡市出身。横浜市内の朝飛道場の出身。旭化成所属。 5歳で柔道に出会う。東海大学付属相模高校時代には団体戦で2度の3冠達成(全国高校選手権、金鷲旗、インターハイ)を成し遂げ、2011年のユニバーシアードでは優勝を飾った。

以後日本代表として国際大会を歴戦し、2015年世界選手権優勝、2016年の リオデジャネイロ五輪では銅メダルを獲得した。

2020年全日本柔道選手権優勝。2022年全日本選抜柔道体重別選手権優勝。



【横浜市のウクライナ支援について】

横浜市とウクライナのオデーサ市は、共に戦火による焦土の中から復興したこと、国際港湾都市であることをご縁として、1965年に姉妹都市提携を行って以来、医療・スポーツ交流や市民団体訪問等の交流を続けています。

ロシアによるウクライナ侵略を受け、横浜市では、市民、企業、民間団体等の皆様と力を合わせて、「オール横浜 支援パッケージ」でウクライナ避難民の皆様の安全・安心な生活を支援しています。令和4年8月12日現在、57組、92名の方々が横浜で避難生活を送っています。また、緊急支援として、横浜市よりオデーサ市へ移動式浄水装置33台を供与しています。

オデーサ市からの要請に基づき、7月 18 日より、柔道クラブの子どもたちとコーチが横浜市内に一時避難しています。横浜市では、公益財団法人横浜 YMCA、横浜市柔道協会、独立行政法人国際協力機構 (JICA) 横浜センター、日本財団等と協力しながら、子どもたちの避難生活を支援しています。受入にあたっては、事業の一部を日本財団の助成を受けて実施しています。

+>	日日	\triangle	1	Н	-
お	미		Ţ.	フ	ū

国際局国際連携課欧州米州担当課長 日本財団 HEROs 事務局 江成 政義金子 知史

Tel 045-671-4721 Tel 03-6229-5111

※この記者発表は横浜市政記者クラブと日本財団の関連プレス各社にお送りしています。